

第3次朝霞市環境基本計画 実施計画（令和6年度実績版）

【令和4年度～令和7年度】

みんなでつくる 水とみどりが豊かな
環境にやさしいまち 朝霞



朝霞市浜崎ドッグラン

令和7年12月
朝霞市



©朝霞市ぼぼたん

目 次

◆ 実施計画の基本的な考え方	1
・計画の名称	
・計画策定の趣旨	
・計画の対象範囲・内容	
・計画の期間	
・計画の進行管理	
・計画のフォローアップ	
◆ 第3次朝霞市環境基本計画について	2
・計画の目的	
・望ましい環境像	
・環境目標	
・施策体系	3
◆ 第3次朝霞市環境基本計画の推進	5
・計画の推進体制	
・計画の進行管理	
◆ 表の見方	6
◆ 実施計画【環境指標別担当者一覧】	7
◆ 第3次朝霞市環境基本計画実施計画	
環境目標1　自然と人との共生	
個別目標1-1　生き物がすめる環境を大切にする	9
個別目標1-2　みどり豊かなまちをまもり育てる	10
環境目標2　快適な生活環境の確保	
個別目標2-1　きれいな空気をまもる	17
個別目標2-2　きれいな水と土をまもる	18
個別目標2-3　快適で住みよいまちをつくる	20
環境目標3　脱炭素・循環型社会の推進	
個別目標3-1　クリーンなエネルギーをつくる	22
個別目標3-2　省エネルギー・省資源をすすめる	23
個別目標3-3　地球に負荷の少ないまちをつくる	26
個別目標3-4　資源を大切に、繰り返し使う	28
個別目標3-5　気候の変化に備える	30
環境目標4　パートナーシップによる環境活動の推進	
個別目標4-1　環境についてみんなで学ぶ	33
個別目標4-2　環境活動にみんなで参加し行動する	35
◆ 第3次朝霞市環境基本計画における環境指標一覧	36

◆実施計画の基本的な考え方

・計画の名称

この計画の名称は、「第3次朝霞市環境基本計画実施計画」とします。

・計画策定の趣旨

第3次朝霞市環境基本計画は、「望ましい環境像」の実現に向けて、4つの分野ごとに環境目標を設定し、その下に計12の個別目標、更に個別目標に各々実施施策を設定し、市と市民・市民団体、事業者との環境パートナーシップによる取組を積極的に推進していく計画です。

本計画は、実施施策に基づき設定された52の環境指標を、計画的に達成していくために策定します。

・計画の対象範囲・内容

本計画は、第3次朝霞市環境基本計画に掲げた実施施策に基づき設定された52の環境指標を対象範囲とし、年度ごとに作成します。

・計画の期間

本計画の計画期間は、令和4（2022）年度から中間目標年度の令和7（2025）年度までの4か年とし、各年度ごとに実績を調査して掲載します。

・計画の進行管理

市は、市民・市民団体、事業者との協働によって本計画を推進するとともに、本計画において環境指標の達成状況等を把握し、「朝霞市環境審議会」において審議・提言・評価等を行い、報告書にとりまとめ、公表します。

・計画のフォローアップ

本計画では、環境指標の「各年度目標」に対する実績と実績の「判定」、「実績評価」及び「今後の展開」により、取組や事業の評価等を掲載します。

◆第3次朝霞市環境基本計画について

・計画の目的

第3次朝霞市環境基本計画は、「朝霞市住み良い環境づくり基本条例」の基本理念にのっとり、上位計画である「第5次朝霞市総合計画」の実現を環境面で相互に整合・補完するものとして、“住み良い環境づくり”を目指して、市の良好な環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくことを目的に策定された計画です。

・望ましい環境像

みんなでつくる 水とみどりが豊かな 環境にやさしいまち 朝霞

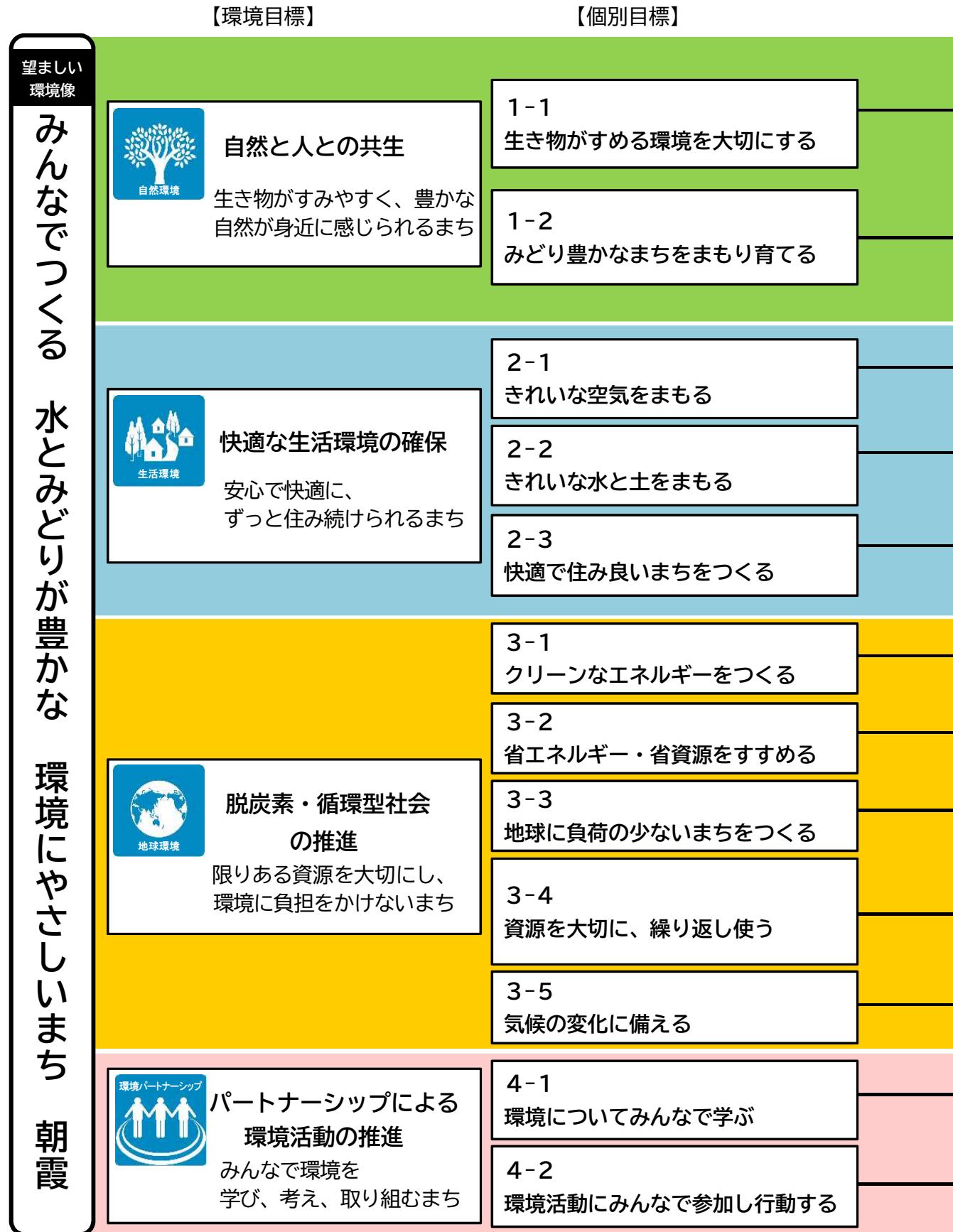
本市の環境を特徴づける豊かな「水とみどり」を守り、将来にわたって持続可能な「環境にやさしい」まちが保たれるように、市と市民・市民団体、事業者の協働による取組を進めて、「みんなでつくる」ことを目指します。

・環境目標

 自然環境	<h4>自然と人との共生</h4> <p>生き物がすみやすく、豊かな自然が身近に感じられるまち</p>
 生活環境	<h4>快適な生活環境の確保</h4> <p>安心で快適に、ずっと住み続けられるまち</p>
 地球環境	<h4>脱炭素・循環型社会の推進</h4> <p>限りある資源を大切にし、環境に負担をかけないまち</p>
 環境パートナーシップ	<h4>パートナーシップによる環境活動の推進</h4> <p>みんなで環境を学び、考え、取り組むまち</p>

望ましい環境像の実現に向けて、4つの分野で環境目標を設定しました。環境目標ごとに実施施策とともに、環境指標を設定し、目標達成に向けて推進していきます。

1. 施策体系



基本計画のページです

【実施施策】

【ページ】

【関連する SDGs 目標】

1-1-1 健全な水循環の形成	42
1-1-2 生物の生息・生育環境の保全	42
1-1-3 生物多様性の確保	43
1-2-1 緑地・樹林・樹木の保全	46
1-2-2 農地の保全と活用	48
1-2-3 都市の緑化	48
1-2-4 緑豊かな景観の形成	49



2-1-1 大気環境の保全	54
2-1-2 悪臭の防止	54
2-2-1 河川の水質保全	57
2-2-2 地下水汚染・土壤汚染の防止	58
2-3-1 騒音・振動の防止	61
2-3-2 日照阻害、電波障害の防止	62
2-3-3 環境美化の推進	62



3-1-1 再生可能エネルギーの普及促進	65
3-1-2 公共施設への再生可能エネルギーの導入促進	65
3-2-1 環境に配慮した行動の推進	69
3-2-2 水の有効利用	70
3-3-1 環境に配慮した移動手段の推進	73
3-3-2 コンパクトで利便性の高い生活環境整備	74
3-4-1 廃棄物の排出抑制の推進	78
3-4-2 資源化の推進	79
3-4-3 廃棄物の適正処理の推進	79
3-5-1 気候変動に関する影響の把握と普及啓発	83
3-5-2 気候変動への適応策の推進	83



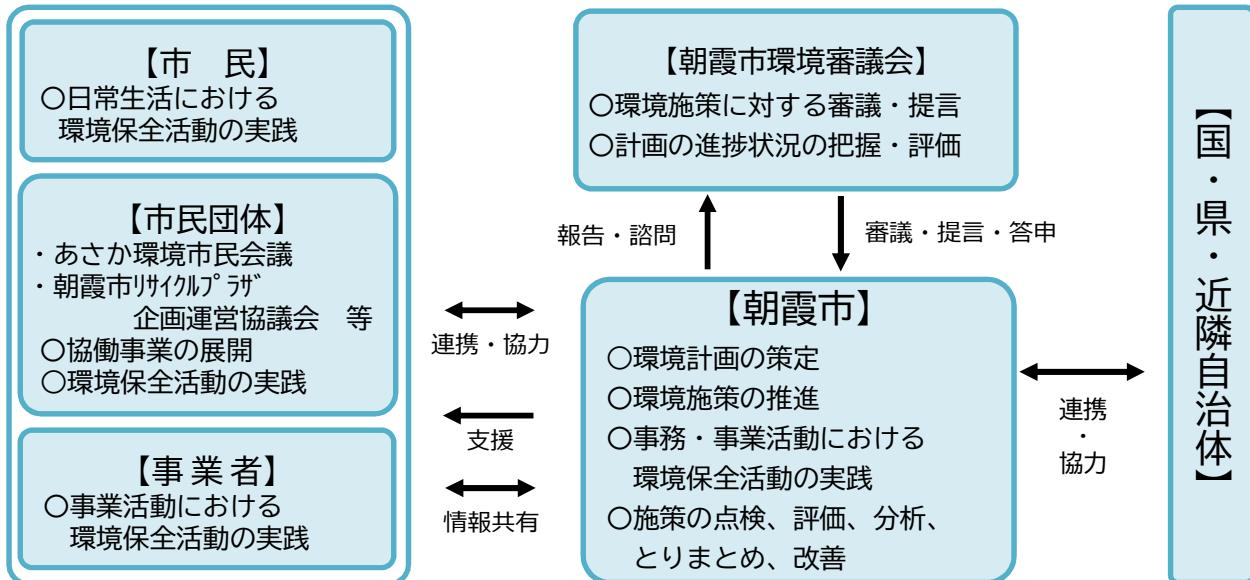
4-1-1 環境教育や環境学習の機会の提供	88
4-1-2 環境情報の発信と普及啓発	88
4-2-1 市民団体の環境保全活動支援	91
4-2-2 環境保全活動団体の育成、ネットワークの形成等	91



◆第3次朝霞市環境基本計画の推進

・計画の推進体制

本市の望ましい環境像を実現するために、市、市民・市民団体、事業者がお互いの役割を理解し、すべての人による取組と、これら三者の協働を基礎として計画の推進を図っていきます。

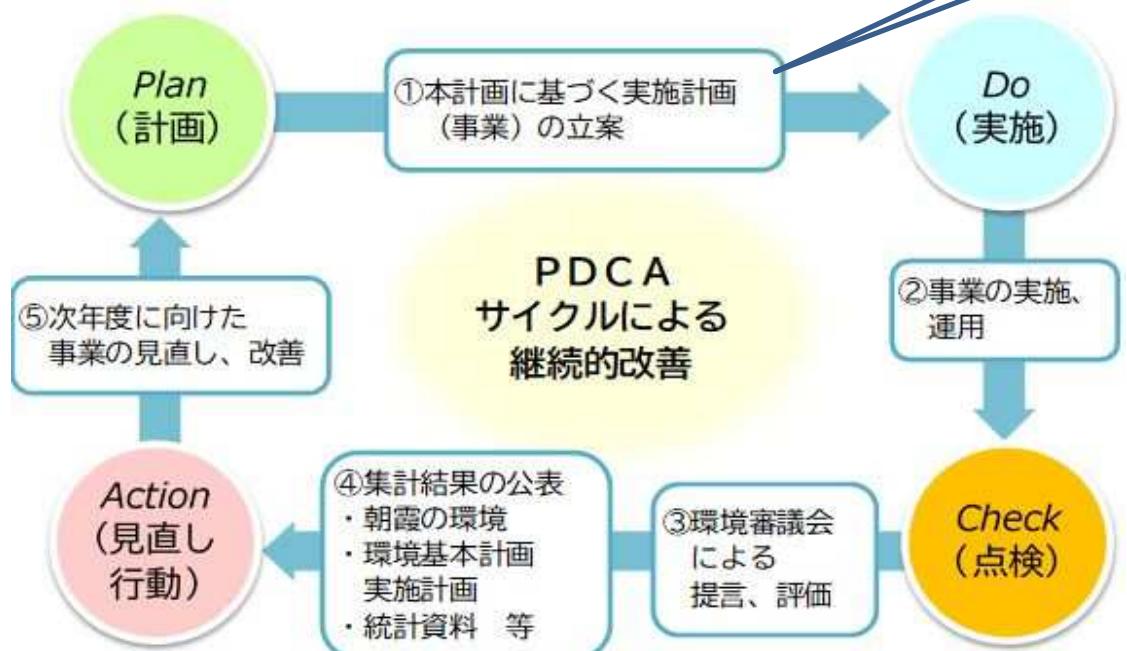


・計画の進行管理

計画の実効性を確保するため、計画策定から具体的な行動の実施・運用・点検・評価・改善までの流れを、Plan (計画) → Do (実施) → Check (点検) → Action (見直し行動) を繰り返すことで、継続的に改善を図りながら進行管理していきます。

具体的には、施策の実施状況を環境審議会へ報告し、これに基づく点検・評価を受けたうえで計画を公表し、見直しを行い、次年度へ向けた更なる取組を実施していくものとします。

ココ！



◆表の見方

環境目標2 快適な生活環境の確保

事業概要	空気や水がきれいで静かなまちを維持するために、継続的な監視や対策を実施することにより安心できる生活環境の保全に努めます。快適で住み良いまちの実現に向けて、ごみのポイ捨てや不法投棄の防止など、環境美化に関する取組を推進します。
-------------	--

【個別目標】2-3 快適で住み良いまちをつくる

実施施策	2-3-3 環境美化の推進 ■散乱ごみ・不法投棄対策	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	市、市民・市民団体、事業者が協働できいいなまちづくり運動を行い、道路や河川敷に捨てられているごみ拾いなどの市内清掃を実施します。		
事業内容	春と秋の2回、きれいなまちづくり運動を実施します。	当該年度の「実績」を踏まえ次年度の目標を見直し	

実施結果(指標)

環境指標名	24	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
きれいなまちづくり運動のごみ回収量		目標	64.8t	63.2t	61.2t	60t
		実績	44.2t	37.6t		当該年度の「実績評価」を掲載

分析・展開

判 定	A → A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	当該年度の評価「判定」を (説明: 指標の進捗状況及び改善策) 春と秋2回の市内清掃を計画どおり実施することができました。
今後の展開	当該年度の「実績評価」を掲載 ✓ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(廃止) 引き続き、年2回の市内清掃を実施し、環境美化に取り組んでいきます。

指標に対する「今後の展開」について4段階でチェックするとともに具体的に掲載

◆第3次朝霞市環境基本計画実施計画【環境指標別担当課一覧】

【環境目標】1 自然と人との共生

個別目標	実施施策	No.	環境指標名	担当課
1-1 生き物がすめる環境 を大切にする	1-1-1	1	開発事業件数に対する雨水流出抑制施設設置割合	下水道施設課
	1-1-2	2	特別緑地保全地区数	みどり公園課
	1-1-3	3	生物多様性市民懇談会の開催回数(年)	みどり公園課
1-2 みどり豊かなまちを まもりそだてる	1-2-1	4	市内全域における緑被面積の割合	みどり公園課
	1-2-1	5	保護地区面積	みどり公園課
	1-2-1	6	保護樹木本数	みどり公園課
	1-2-1	7	都市公園数	みどり公園課
	1-2-1	8	1人当たりの公園面積(公園面積/人口)	みどり公園課
	1-2-2	9	市民農園利用区画数	産業振興課
	1-2-2	10	農業体験参加人数	産業振興課
	1-2-2	11	生産緑地地区指定数(年)	みどり公園課
	1-2-3	12	公園・緑地管理ボランティア団体数	みどり公園課
	1-2-3	13	道路美化活動団体数	道路整備課
	1-2-3	14	生け垣等の設置延長(累計)	みどり公園課
	1-2-4	15	景観計画の届出件数(年)	開発建築課
	1-2-4	16	景観の満足度	まちづくり推進課

【環境目標】2 快適な生活環境の確保

個別目標	実施施策	No.	環境指標名	担当課
2-1 きれいな 空気をまもる	2-1-1	17	大気調査結果(市内平均・二酸化窒素基準0.06ppm)	環境推進課
	2-1-1	18	典型7公害苦情受付件数(年)	環境推進課
	2-1-1	19	空間放射線量測定回数(市役所・年)	環境推進課
2-2 きれいな 水と土をまもる	2-2-1	20	河川水質調査結果 (黒目川・BOD基準値5mg/l)	環境推進課
	2-2-1	21	汚水管整備率 (下水道事業認可区域面積)	下水道施設課
	2-2-2	22	地下水の水質調査環境基準適合率	環境推進課
2-3 快適で住み良いまち をつくる	2-3-3	23	不法投棄物処理件数(年)	環境推進課
	2-3-3	24	きれいなまちづくり運動のごみ回収量	環境推進課
	2-3-3	25	放置自転車等の撤去回数(年)	まちづくり推進課

【環境目標】3 脱炭素・循環型社会の推進

個別目標	実施施策	No.	環境指標名	担当課
3-1 クリーンなエネルギーをつくる	3-1-1	26	住宅用太陽光パネル設置補助延べ件数	環境推進課
	3-1-2	27	公共施設の太陽光発電の導入数	環境推進課
	3-1-2	28	小水力発電量（年）	水道施設課
3-2 省エネルギー・省資源をすすめる	3-2-1	29	エコライフDAYチェックシート回収率	環境推進課
	3-2-1	30	長期優良住宅、低炭素建築物、建築物省エネ住宅の認定数（年）	開発建築課
	3-2-1	31	市事務事業の二酸化炭素(CO ₂)排出量の削減率	環境推進課
	3-2-2	32	水道使用量（年）	上下水道総務課
	3-2-2	33	1人1日当たりの水道使用量	上下水道総務課
	3-2-2	34	雨水貯留槽設置費補助延べ件数	環境推進課
3-3 地球に負荷の少ないまちをつくる	3-3-1	35	公用車の次世代自動車の導入	財産管理課
	3-3-1	36	電気自動車用急速充電器の利用件数（年）	環境推進課
	3-3-2	37	市内循環バス利用者数（年）	まちづくり推進課
3-4 資源を大切に、繰り返し使う	3-4-1	38	市民1人当たり1日のごみ排出量	資源リサイクル課
	3-4-1	39	事業ごみの年間排出量	資源リサイクル課
	3-4-2	40	ごみの再生利用率	資源リサイクル課
	3-4-3	41	ごみ焼却処理量（年）	資源リサイクル課
3-5 気候の変化に備える	3-5-2	42	公共施設等雨水貯留浸透施設設置個所数	環境推進課
	3-5-2	43	雨水管整備率	下水道施設課
	3-5-2	44	開発事業件数に対する雨水流出抑制施設設置割合（再掲）	下水道施設課
	3-5-2	45	熱中症警戒アラートの発令に伴う情報発信（注意喚起）	健康づくり課
	3-5-2	46	公共施設の屋上緑化箇所数	環境推進課
	3-5-2	47	公共施設の壁面緑化箇所数	環境推進課

【環境目標】4 パートナシップによる環境活動の推進

個別目標	実施施策	No.	環境指標名	担当課
4-1 環境についてみんなで学ぶ	4-1-1	48	環境政策に係る報告書の発行	環境推進課
	4-1-1	49	環境美化ポスター応募者数	環境推進課
	4-1-2	50	環境関連情報の発信（年）	環境推進課
	4-1-2	51	リサイクルプラザでの講座参加者数（年）	資源リサイクル課
4-2 環境活動にみんなで参加し行動する	4-2-1	52	環境講座の開催数（年）	環境推進課

環境目標1 自然と人との共生

事業概要	豊かな河川や湧水、周辺に広がる斜面林などで形成される自然環境と、そこに生息・生育する生物を中心とした生態系ネットワークの保全に努めます。また、市内に残る樹林や緑地、農地を保全するとともに、公園や緑道など都市の緑を確保し、人と自然がふれあえる環境を形成します。
------	---

【個別目標】1-1 生き物がすめる環境を大切にする

実施施策	1-1-1 健全な水循環の形成 ■雨水の浸透対策の推進	担当課	下水道施設課
具体的な取組・事業	開発行為が行われる際には、健全な水循環の確保や地下水をかん養するために、雨水浸透ますの設置や雨水貯留槽・浸透トレーニングの設置の指導を進めます。		
事業内容	開発行為が行われる際に、雨水浸透ますの設置や雨水貯留槽・浸透トレーニングの設置の指導を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	1	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
開発事業件数に対する雨水流出抑制施設設置割合	目標	目標	100%	100%	100%	100%
		実績	100%	100%	100%	

分析・展開

判 定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 開発行為の申請の際に、雨水浸透枠の設置や雨水貯留槽・浸透トレーニングの設置を指導したことにより、雨水流出抑制施設の設置を進めることができた。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止))		
	引き続き、開発行為を行うものに対し、雨水流出抑制施設の設置を指導し、設置を進めていく。		

【個別目標】1-1 生き物がすめる環境を大切にする

実施施策	1-1-2 生物の生息・生育環境の保全 ■雑木林の維持・管理	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	黒目川などの河川沿いや崖線に残存する斜面林、市内に点在する雑木林などの自然環境において、生態系の保全を推進します。		
事業内容	市民団体と共同で適正な維持管理を行い、生態系の保全を図ります。		

実施結果(指標)

環境指標名	2	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
特別緑地保全地区数	目標	目標	4箇所	5箇所	5箇所	5箇所
		実績	5箇所	5箇所	5箇所	

分析・展開

判 定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市民団体と連携して外来種の駆除等をすることで生態系の保全に努めた。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止))		
	令和7年度の中間目標値に向け、引き続き市民団体と協力しながら新規地区の指定や既存緑地の適正な維持管理に努め、生態系の保全を推進する。		

【個別目標】1-1 生き物がすめる環境を大切にする

実施施策	1-1-3 生物多様性の確保 ■生物多様性、生態系情報の蓄積・提供	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	市民・市民団体等との協働による継続的な生物調査や自然観察など、市内に生育・生息する生物情報の継続的な収集と蓄積、適切な情報発信に努めています。		
事業内容	生物多様性市民懇談会を開催し、生き物台帳の更新に対する意見や市内に生育・生息する生物情報の共有を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	3	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
生物多様性市民懇談会の開催回数 (年)	目標	1回	1回	2回	2回	
	実績	1回	1回	3回		

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市民団体による生物情報の共有・意見交換を行い、生き物台帳の更新、生き物マップの作成を行った。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	生き物台帳の更新を行うとともに、最新の生物情報を収集し発信できるように、毎年の生物多様性市民懇談会開催に努める。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-1 緑地・樹林・樹木の保全 ■市内に残る貴重な緑の保全	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	武藏野の原風景である段丘崖や斜面の緑地、屋敷林・社寺林、まとまりのある樹林、地域のシンボルとなるような大木について、保護地区や保護樹木に指定するなど、維持・保全に努めます。		
事業内容	保護地区、保護樹木の所有者に奨励金を支払い、適正な維持・保全を促します。		

実施結果(指標)

環境指標名	4	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
市内全域における緑被面積の割合	目標	37.0%	37.0%	37.0%	37.0%	37.0%
	実績	—	34.80%	—		

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 緑被率の調査は5年に1度であり、今回の実績は令和5年度に行った調査の数値である。昨年度までに引き続き、保護地区・保護樹木制度を周知し、緑地の保全に努めた。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	令和5年度の緑被率調査の結果をもとに、今後の緑地保全に向けて検討する。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-1 緑地・樹林・樹木の保全 ■市内に残る貴重な緑の保全	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	武藏野の原風景である段丘崖や斜面の緑地、屋敷林・社寺林、まとまりのある樹林、地域のシンボルとなるような大木について、保護地区や保護樹木に指定するなど、維持・保全に努めます。		
事業内容	既存保護地区に隣接する未指定の樹林地を新規指定するなど維持保全に努めます。		

実施結果(指標)

環境指標名	5	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
保護地区面積		目標	8.63ha	8.76ha	8.89ha	9ha
		実績	8.35ha	7.85ha	7.76ha	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
開発による造成事業のための解除が1件あり、目標を下回る結果となった。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
保護地区制度を周知するとともに、既存保護地区隣接地などの新規指定に努め緑地を保全する。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-1 緑地・樹林・樹木の保全 ■市内に残る貴重な緑の保全	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	武藏野の原風景である段丘崖や斜面の緑地、屋敷林・社寺林、まとまりのある樹林、地域のシンボルとなるような大木について、保護地区や保護樹木に指定するなど、維持・保全に努めます。		
事業内容	保護樹木の新規指定を行い、まとまりのある樹林、地域のシンボルとなるような大木を維持保全を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	6	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
保護樹木本数		目標	91本	91本	91本	91本
		実績	93本	95本	94本	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
実績本数が、目標を上回る結果となった。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
引き続き保護樹木制度を周知するとともに、維持に努める。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-1 緑地・樹林・樹木の保全 ■公園・緑地の確保	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	都市景観の保全や向上、生態系の保護・保全、オープンスペース確保などに努め、グリーンインフラの考え方を取り入れた公園・緑地の整備を行います。		
事業内容	まばりひがし公園、まばりみなみ公園においてグリーンインフラの考え方を取り入れた公園の整備について検討を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	7	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
都市公園数		目標	44箇所	44箇所	44箇所	44箇所
		実績	44箇所	44箇所	44箇所	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 都市公園数の目標を達成した。(仮称)宮戸二丁目公園、まばりひがし公園について整備工事を行った。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	令和5年度に設計委託を行ったまばりみなみ公園について、整備工事をすすめていく。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-1 緑地・樹林・樹木の保全 ■公園・緑地の確保	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	都市景観の保全や向上、生態系の保護・保全、オープンスペース確保などに努め、グリーンインフラの考え方を取り入れた公園・緑地の整備を行います。		
事業内容	生産緑地区の買取申出に伴い、市の買取基準に鑑み公園用地の確保を検討してまいります。		

実施結果(指標)

環境指標名	8	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
1人当たりの公園面積(公園面積/人口)		目標	2.51m ²	2.88m ²	3.25m ²	3.60m ²
		実績	2.14m ²	2.12m ²	2.12m ²	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 (仮称)宮戸二丁目公園、まばりひがし公園について整備を行った。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	令和5年度に設計委託を行ったまばりみなみ公園について、整備工事をすすめていく。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-2 農地の保全と活用 ■市民農園や農業体験の充実	担当課	産業振興課
具体的な取組・事業	緑のオープンスペースの必要性や農地が有する多面的機能の重要性について、市民に対する広報活動を推進するとともに、休耕地等を市民農園、学校農園等としての活用を図り、土とふれあえるまちづくりに努めます。		
事業内容	市民農園の貸出しを行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	9	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
市民農園利用区画数		目標	450区画	450区画	450区画	450区画
		実績	450区画	450区画	450区画	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 毎年高い利用率を維持しており、本年度においても利用率100%と目標を達成しました。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き市民農園を利用してもらえるよう努めるとともに、農業者等が開設する市民農園を推奨していきます。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-2 農地の保全と活用 ■市民農園や農業体験の充実	担当課	産業振興課
具体的な取組・事業	緑のオープンスペースの必要性や農地が有する多面的機能の重要性について、市民に対する広報活動を推進するとともに、休耕地等を市民農園、学校農園等としての活用を図り、土とふれあえるまちづくりに努めます。		
事業内容	農業体験を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	10	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
農業体験参加人数		目標	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
		実績	1,154人	1,300人	972人	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 全ての農業体験を実施することができたが、当日キャンセル等の要因により目標を下回りました。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) より多くの市民に農業体験を通じて都市農業への興味と理解を深めてもらえるよう、引き続き農業体験を行っております。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-2 農地の保全と活用 ■生産緑地地区及び特定生産緑地の指定	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	市街地に点在する農地は貴重な緑地であり、都市環境の保全や災害の防止等に貴重な役割を果たしていることから、生産緑地地区として指定することで計画的に保全に努めます。		
事業内容	生産緑地地区の追加指定を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	11	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
生産緑地地区指定数(年)		目標	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
		実績	2箇所	1箇所	0箇所	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 新規生産緑地の指定はなく、目標を下回った。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き毎年実施している生産緑地追加指定の周知・啓発に努める。	

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-3 都市の緑化 ■公共施設の緑化	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	花と緑にあふれたまちづくりを推進するため、駅前広場、道路、公園、公共施設に花壇等を整備し、市民と協働による管理を推進します。		
事業内容	花とみどりにあふれたまちづくりを推進するために、ボランティア団体数の増加を目指します。		

実施結果(指標)

環境指標名	12	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
公園・緑地管理ボランティア団体数		目標	24団体	26団体	28団体	30団体
		実績	22団体	24団体	24団体	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 新規の団体登録がなかった。今後についても周知に努め新規の団体登録を目指す。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き新規のボランティア団体を募集し、市民と協働による公園・緑地管理を目指す。	

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-3 都市の緑化 ■公共施設の緑化	担当課	道路整備課
具体的な取組・事業	花と緑にあふれたまちづくりを推進するため、駅前広場、道路、公園、公共施設に花壇等を整備し、市民と協働による管理を推進します。		
事業内容	道路愛護意識の向上を図るために、ボランティアで道路美化活動を行う市民団体等に植栽する花の苗等の配布支援を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	13	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
道路美化活動団体数		目標	24団体	25団体	26団体	27団体
		実績	25団体	24団体	24団体	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
美化団体登録は目標値を下回ったが、現在登録がある美化団体で既設植栽の充実や清掃等の維持管理に努めた。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
引き続き道路美化団体の募集・受付を行い、市民と共同して、道路上の植栽や掃除などの維持管理を推進していく。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-3 都市の緑化 ■住宅地・民間施設の緑化	担当課	みどり公園課
具体的な取組・事業	生け垣等の新設や既設ブロック塀を撤去して生け垣等を設置する場合に必要な費用の一部を補助して生け垣等の設置を奨励し、住宅地の緑化を促します。		
事業内容	生け垣等の新設や既設ブロック塀を撤去して生け垣等を設置する場合に必要な費用の一部を補助して生け垣等の設置を奨励し、住宅地の緑化を促します。		

実施結果(指標)

環境指標名	14	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
生け垣等の設置延長(累計)		目標	538m	542m	546m	550m
		実績	542.1m	542.1m	559.6m	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
令和6年度において、生け垣設置の申請は1件であった。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	引き続き生け垣の補助金制度を周知し、市内民有地の緑化を推進する。	

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-4 みどり豊かな景観の形成 ■うるおいのある景観づくり	担当課	開発建築課
具体的な取組・事業	朝霞市景観計画に基づく届出制度を活用し、周辺の景観を大きく阻害しない施設づくりの誘導を推進します。また、地域の特性を生かした良好な景観づくりのため、景観づくり重点地区の指定などを推進し、朝霞らしい魅力ある景観づくりを進めます。		
事業内容	景観法及び朝霞市景観条例の規定に基づく届出の受理及び指導等を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	15	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
景観計画の届出件数(年)		目標	170件	100件	100件	170件
		実績	210件	67件	34件	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 景観法及び朝霞市景観条例の規定に基づく届出の受理及び指導について規定に抵触する計画は提出されていません。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	引き続き、景観法及び朝霞市景観条例の規定に基づく届出の受理及び指導を実施していきます。		

【個別目標】1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる

実施施策	1-2-4 緑豊かな景観の形成 ■うるおいのある景観づくり	担当課	まちづくり推進課
具体的な取組・事業	朝霞市景観計画に基づく届出制度を活用し、周辺の景観を大きく阻害しない施設づくりの誘導を推進します。また、地域の特性を生かした良好な景観づくりのため、景観づくり重点地区の指定などを推進し、朝霞らしい魅力ある景観づくりを進めます。		
事業内容	景観計画の変更(届出基準の緩和)及び景観形成補助金の交付を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	16	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
景観の満足度		目標	52%	53%	54%	55%
		実績	—	45%	48.8%	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市民意識調査による「景観の満足度」は48.8%でしたが、景観計画の届出制度の運用により、良好な景観の誘導が図られました。また、景観づくり団体が実施した景観イベントなどに景観形成補助金を交付したこと、市民等による良好な景観の形成に資する事業を支援することができました。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	景観計画における景観づくりの基本理念の実現に向けて計画を推進するとともに、景観審議会を適正に運営していく。また、景観づくりに関する情報の発信、意識の啓発、知識の普及等に加え、景観づくり団体、景観重要建造物、景観重要樹木を継続的に公募していく。		

環境目標2 快適な生活環境の確保

事業概要	空気や水がきれいで静かなまちを維持するために、継続的な監視や対策を実施することにより安心できる生活環境の保全に努めます。快適で住み良いまちの実現に向けて、ごみのポイ捨てや不法投棄の防止など、環境美化に関する取組を推進します。
------	--

【個別目標】2-1 きれいな空気をまもる

実施施策	2-1-1 大気環境の保全 ■大気環境の監視、改善	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	大気汚染の状況を監視するため、大気中のダイオキシン類などの有害大気汚染物質の環境調査を継続的に実施します。また、化学物質による汚染状況を把握し、公表することにより市民の安心・安全を確保します。		
事業内容	委託により大気環境調査を実施するなど、大気の汚染状況を把握し、公表します。		

実施結果(指標)

環境指標名	17	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
大気調査結果(市内平均・二酸化窒素基準0.06ppm)		目標	0.06ppm以下	0.06ppm以下	0.06ppm以下	0.06ppm以下
		実績	0.06ppm以下	0.06ppm以下	0.06ppm以下	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 継続して大気調査を実施し、調査地点61地点すべてにおいて、夏季、冬季ともに目標値である環境基準である0.06ppm以下を満たしています。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後も大気調査を継続して行い、大気汚染の状況監視に努めます。	

【個別目標】2-1 きれいな空気をまもる

実施施策	2-1-1 大気環境の保全 ■大気環境の監視、改善	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	大気汚染の原因となるおそれがある工場などの事業所に対しては、県と連携して立入調査による監視や指導等に努めます。野焼きなど野外焼却は、有害物質を発生させ健康に影響を及ぼすことなどから、焼却しないよう指導・啓発に努めます。		
事業内容	県と連携し、立入調査を実施するなど、定期的にパトロールを実施し大気汚染の未然防止に努めます。		

実施結果(指標)

環境指標名	18	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
典型7公害苦情受付件数(年)		目標	9件	8件	7件	6件
		実績	9件	7件	4件	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 大気汚染の原因の恐れがある工場・事業所への立入調査、監視や夜間の定期パトロール等を実施しました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後も継続して立入調査やパトロール、指導・啓発等を行い公害の発生予防に努めます。	

【個別目標】2-1 きれいな空気をまもる

実施施策	2-1-1 大気環境の保全 ■放射性物質の監視	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	放射性物質の状況を把握するため、空間放射線、水道水、焼却灰、農産物などの放射線量を継続的に測定して監視するとともに、情報提供を行い市民の安全を確保します。		
事業内容	所管課と連携し、空間放射線量を把握するとともにホームページにより市民への情報提供を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	19	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
空間放射線量測定回数(市役所・年)		目標	48回	48回	48回	48回
		実績	50回	49回	51回	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市役所敷地内において毎週1回、継続的に放射線測定を実施しました。毎時0.19マイクロシーベルトを超えることはありませんでした。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	今後も継続して放射線測定を実施し、空間放射線量の把握に努めます。	

【個別目標】2-2 きれいな水と土をまもる

実施施策	2-2-1 河川の水質保全 ■河川の水質の監視	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	新河岸川、黒目川、越戸川については、水質などの調査を継続的に実施することにより、河川の水質監視に努めます。		
事業内容	委託により水質調査を実施するなど、水質汚染の状況を把握し、公表します。		

実施結果(指標)

環境指標名	20	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
河川水質調査結果 (黒目川・BOD基準値5mg/ℓ)		目標	0.7mg/ℓ	0.7mg/ℓ	0.7mg/ℓ	0.7mg/ℓ
		実績	0.7mg/ℓ	0.9mg/ℓ	0.7mg/ℓ	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 令和5年度は若干目標値を超えていましたが、令和6年度は、目標値となった。	
今後の展開	<input type="checkbox"/> 現状通り推進 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	今後も継続して水質調査を行い、水質監視に努めます。	

【個別目標】2-2 きれいな水と土をまもる

実施施策	2-2-1 河川の水質保全 ■生活排水処理施設整備の推進	担当課	下水道施設課
具体的な取組・事業	下水道整備区域での下水道への接続を進めています。また、市街化区域に編入された旧暫定逆線引き地区での下水道の整備を進めています。		
事業内容	汚水管の整備を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	21	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
汚水管整備率(下水道事業認可区域面積)		目標	97.90%	98.00%	98.00%	98.1%
		実績	97.90%	96.80%	98.00%	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 根岸台7丁目地内のおいて整備を進めることができたが、引き続き、旧暫定逆線引き地区での下水道整備を進める必要がある。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き、道路の整備等に合わせて、整備を行っていく。	

【個別目標】2-2 きれいな水と土をまもる

実施施策	2-2-2 地下水汚染・土壤汚染の防止 ■地下水汚染・土壤汚染の防止	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	地下水の水質を把握するため、井戸や湧水地の地下水調査を実施して、水質の監視を継続し、水質の保全に努めます。		
事業内容	委託により水質調査を実施するなど、水質汚染の状況を把握し、公表します。		

実施結果(指標)

環境指標名	22	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
地下水の水質調査 環境基準適合率		目標	100%	100%	100%	100%
		実績	97.9%	97.9%	100%	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市内の地下水13地点に湧水1地点の計14地点45項目において、ローテーションにて継続して地下水調査を実施しました。全地点で基準に適合し、目標達成することができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 継続して地下水調査を実施し、水質汚濁の状況把握及び水質の保全に努めます。	

【個別目標】2-3 快適で住み良いまちをつくる

実施施策	2-3-3 環境美化の推進 ■散乱ごみ・不法投棄対策	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	不法投棄などの監視パトロールを行い、きれいなまちづくりを推進します。		
事業内容	不法投棄防止パトロールを委託し、不法投棄の防止と早期発見に努めます。		

実施結果(指標)

環境指標名	23	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
不法投棄物処理件数(年)		目標	400件	400件	400件	400件
		実績	368件	277件	352件	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 委託による監視パトロールを年24回実施したほか、日中は職員によるパトロールも適宜実施し、不法投棄の早期発見に務めることができました。また、看板や横断幕等の啓発物を設置することで不法投棄物防止対策に務めることができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き、監視パトロールや啓発物等の設置を継続し不法投棄物の減少を目指します。	

【個別目標】2-3 快適で住み良いまちをつくる

実施施策	2-3-3 環境美化の推進 ■散乱ごみ・不法投棄対策	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	市、市民・市民団体、事業者が協働できれいなまちづくり運動を行い、道路や河川敷に捨てられているごみ拾いなどの市内清掃を実施します。		
事業内容	春と秋の2回、きれいなまちづくり運動を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	24	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
きれいなまちづくり運動のごみ回収量		目標	64.8t	63.2t	61.2t	60t
		実績	44.2t	37.6t	39.0t	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 春と秋2回の市内清掃を計画どおり実施することができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き、年2回の市内清掃を実施し、環境美化に取り組んでいきます。	

【個別目標】2-3 快適で住み良いまちをつくる

実施施策	2-3-3 環境美化の推進 ■放置自転車対策	担当課	まちづくり推進課
具体的な取組・事業	「朝霞市自転車等放置防止条例」に基づき、放置自転車の撤去などを進め、歩行者等の安全で円滑な通行の確保に努めます。		
事業内容	放置自転車禁止区域内において、定期的に放置自転車の撤去を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	25	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
放置自転車等の撤去回数(年)		目標	20回	20回	20回	20回
		実績	20回	20回	20回	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
	計画どおり放置自転車の撤去を実施することができた。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	引き続き放置自転車の撤去を計画的に実施し、安全で円滑な歩行空間の確保に努める。	

環境目標3 脱炭素・循環型社会の推進

事業概要	脱炭素・循環型社会の構築に向けて、再生可能エネルギーの普及や温室効果ガスの排出抑制、気候変動の影響を低減するための適応策に取り組みます。また、ごみの減量や再資源化など3Rに対する意識啓発や環境負荷の少ないライフスタイルへの転換を促進し、環境に配慮したまちづくりを進めます。		
------	--	--	--

【個別目標】3-1 クリーンなエネルギーをつくる

実施施策	3-1-1 再生可能エネルギーの普及促進 ■住宅用太陽光発電等設置の普及促進	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	既存住宅に対して太陽光発電システム、家庭用燃料電池、定置用リチウムイオン蓄電池の設置費用を補助することにより、再生可能エネルギー利用の普及促進と支援に努めます。		
事業内容	太陽光発電システム、家庭用燃料電池、定置用リチウムイオン蓄電池及び雨水貯留槽の設置について広報等で普及啓発するとともに、設置に係る費用の一部を補助します。		

実施結果(指標)

環境指標名	26	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
住宅用太陽光パネル設置補助延べ件数	目標	1,013件	1,035件	1,058件	1,080件	
	実績	1,015件	1,040件	1,067件		

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 目標の補助件数は達成し、補助制度が市民に十分活用され、クリーンエネルギー導入の一助となっています。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後も、補助制度を継続し、再生可能エネルギー利用の普及促進に努めます。	

【個別目標】3-1 クリーンなエネルギーをつくる

実施施策	3-1-2 公共施設への再生可能エネルギーの導入促進 ■公共施設の太陽光発電等の導入	担当課	施設所管課 (取りまとめ:環境推進課)
具体的な取組・事業	公共施設における太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入と電力の施設内利用を進めます。		
事業内容	公共施設での太陽光発電システムの運用及び公共施設の屋根貸しでクリーンエネルギーの普及啓発を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	27	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
公共施設の太陽光発電の導入数	目標	15箇所	15箇所	15箇所	15箇所	
	実績	15箇所	15箇所	17箇所		

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 継続して公共施設での太陽光発電システムの運用ができました。	
今後の展開	<input type="checkbox"/> 現状通り推進 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後は、公共施設へのさらなる再生可能エネルギーの導入についての検討、実施に努めます。	

【個別目標】3-1 クリーンなエネルギーをつくる

実施施策	3-1-2 公共施設への再生可能エネルギーの導入促進 ■公共施設の太陽光発電等の導入			担当課	水道施設課
具体的な取組・事業	安定した流量・圧力で流入する県水を活用して発電用水車を回転させ発電を推進します。				
事業内容	安定した流量・圧力で流入する県水を活用して発電用水車を回転させ発電を行います。発電した電力は、共同事業者が再生可能エネルギーとして電力会社に売電します。				

実施結果(指標)

環境指標名	28	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
小水力発電量(年)		目標	467,000kwh	467,000kwh	467,000kwh	467,000kwh
		実績	469,086kwh	467,442kwh	483,829kwh	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 設備の停止が生じた場合には、迅速な復旧が必要である。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止))	
	目標としては良いが、昨今の落雷の影響により、今後の目標には懸念がある。	

【個別目標】3-2 省エネルギー・省資源をすすめる

実施施策	3-2-1 環境に配慮した行動の推進 ■エコライフ・省エネルギーの普及・促進			担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	脱炭素社会の実現に向け、国が取り組んでいる「COOL CHOICE」や県の「エコライフDAY」の参加等の周知啓発を図るなど、市民、事業者の省エネ・省資源行動の普及促進に努めます。				
事業内容	地球温暖化対策防止に係る啓発(ホームページ・広報等)及び、職員に対し県の「エコライフDAY」等を実施します。				

実施結果(指標)

環境指標名	29	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
エコライフDAY チェックシート回収率		目標	100%	100%	100%	100%
		実績	94.1%	91.3%	91.5%	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 年2回全職員を対象にエコライフDAY & WEEKを実施し、エコへの意識づけをすることことができましたが、昨年より上回ったものの目標値を下回りました。	
今後の展開	<input type="checkbox"/> 現状通り推進 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止))	
	目標の回収率の100%を目指し、職員への周知・啓発をしてまいります。また、市民等に対し省エネ・省資源行動の普及に努めます。	

【個別目標】3-2 省エネルギー・省資源をすすめる

実施施策	3-2-1 環境に配慮した行動の推進 ■エコライフ・省エネルギーの普及・促進	担当課	開発建築課
具体的な取組・事業	耐久性や耐震性が高く、省エネルギー性能に優れた長く住み続けられる優良な住宅の建設を促進するため、長期優良住宅の普及・啓発に努めます。低炭素のための措置を講じられた建築物の建設を促進するため、低炭素建築物の普及・啓発に努めます。建築物のエネルギー消費性能の向上を図るため、建築物エネルギー消費性能基準に適合する住宅の認定の普及・啓発に努めます。		
事業内容	開発物件等に対して事業者に周知するほか、住宅建築相談窓口の設置、パンフレットの配布及びホームページの掲載を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	30	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
長期優良住宅、 低炭素建築物、 建築物省エネ住宅の 認定数(年)		目標	(長)52件 (低) 6件 (省) 1件	(長)52件 (低) 6件 (省) 1件	(長)56件 (低) 8件 (省) 1件	(長)56件 (低) 8件 (省) 1件
		実績	(長)70件 (低)12件 (省) 2件	(長)53件 (低)1件 (省)0件	(長)72件 (低)0件 (省)0件	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 目標値を達成することができたことから、次年度以降についても引き続き制度の周知啓発を行っていきます。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	今後についても、エネルギーの消費性能に優れた、長期優良住宅や、低炭素建築物、建築物エネルギー消費性能に適合する建築物が普及していくよう、引き続き制度の周知啓発に努めます。	

【個別目標】3-2 省エネルギー・省資源をすすめる

実施施策	3-2-1 環境に配慮した行動の推進 ■地球温暖化対策実行計画の推進	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	市の事務事業から排出する温室効果ガスを削減するため「朝霞市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」に基づき、省エネ・省資源対策を推進し、温室効果ガス排出量の削減に努めます。		
事業内容	実行計画(事務事業編)の運用マニュアルを策定し、職員への温室効果ガス削減の取組行動を推進します。		

実施結果(指標)

環境指標名	31	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
市事務事業の二酸化炭素(CO2)排出量の削減率		目標	△9.0%	△3.1%	2.8%	8.6%
		実績	4.5%	12.08%	5.48%	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 CO2削減率は、昨年に引き続き、目標が達成できましたが、電気使用量の増加等により、昨年度より削減率が減少し、令和7年度末までの中間目標は上回ることができませんでした。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	市事務事業となりますので、引き続きCO2削減に向けてまいります。	

【個別目標】3-2 省エネルギー・省資源をすすめる

実施施策	3-2-2 水の有効利用 ■節水の啓発	担当課	上下水道総務課
具体的な取組・事業	節水と水の有効利用に関する普及啓発を進め、節水意識の向上を推進します。		
事業内容	広報紙や懸垂幕による節水の啓発を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	32	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
水道使用量(年)		目標	1,595万m ³	1,602万m ³	1,609万m ³	1,610万m ³
		実績	1,520万m ³	1,529万m ³	1,548万m ³	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
	広報誌や懸垂幕での節水の啓発により目標の水道使用量を達成することができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	引き続き広報誌や懸垂幕等での啓発を推進します。	

【個別目標】3-2 省エネルギー・省資源をすすめる

実施施策	3-2-2 水の有効利用 ■節水の啓発	担当課	上下水道総務課
具体的な取組・事業	節水と水の有効利用に関する普及啓発を進め、節水意識の向上を推進します。		
事業内容	広報紙や懸垂幕による節水の啓発を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	33	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
1人1日当たりの水道使用量		目標	302ℓ	302ℓ	302ℓ	303ℓ
		実績	289ℓ	287ℓ	291ℓ	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
	広報誌や懸垂幕での節水の啓発により目標の水道使用量を達成することができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	引き続き広報誌や懸垂幕での啓発を推進します。	

【個別目標】3-2 省エネルギー・省資源をすすめる

実施施策	3-2-2 水の有効利用 ■雨水の利用	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	雨水の再利用ができる雨水貯留槽の設置費用に対して補助することにより、水資源の有効利用の普及と支援に努めます。		
事業内容	雨水貯留槽の設置について広報等で普及啓発するとともに、設置費用に係る費用の一部を補助します。		

実施結果(指標)

環境指標名	34	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
雨水貯留槽設置費 補助延べ件数		目標	28件	31件	33件	35件
		実績	28件	29件	31件	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
	令和6年度の補助申請が2件の増加であったため、目標の33件になりませんでした。	
今後の展開	<input type="checkbox"/> 現状通り推進 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	補助件数を増やすため、さらなる制度の周知を図ります。	

【個別目標】3-3 地球に負荷の少ないまちをつくる

実施施策	3-3-1 環境に配慮した移動手段の推進 ■次世代自動車の普及促進	担当課	財産管理課
具体的な取組・事業	公用車に対して、省エネ性能が高く環境への負荷が少ない次世代自動車の導入を進めます。		
事業内容	次世代自動車(ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車)の導入を進めます。		

実施結果(指標)

環境指標名	35	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
公用車の次世代自動車の導入		目標	0台	5台	3台	5台
		実績	0台	2台	0台	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
	目標達成に向けて順調に進めることができなかった。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	今後も引き続き次世代自動車の導入を続ける。	

【個別目標】3-3 地球に負荷の少ないまちをつくる

実施施策	3-3-1 環境に配慮した移動手段の推進 ■次世代自動車の普及促進			担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	電気自動車用急速充電器の設置や利用促進を啓発することにより、電気自動車の普及を推進します。				
事業内容	急速充電器の維持管理を行うとともにホームページ等で利用の促進を行います。				

実施結果(指標)

環境指標名	36	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
電気自動車用急速充電器の利用件数(年)		目標	800件	1,000件	1,000件	1,000件
		実績	1,072件	1,727件	1,667件	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市役所に電気自動車用急速充電器が24時間利用できることが認識され、利用実績の増加につながりました。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止))		
	継続して電気自動車用急速充電器の運用、利用促進の啓発に努めます。		

【個別目標】3-3 地球に負荷の少ないまちをつくる

実施施策	3-3-2 コンパクトで利便性の高い生活環境整備 ■広域交通ネットワーク形成			担当課	まちづくり推進課
具体的な取組・事業	公共交通空白地区を改善し、市内の面的な公共交通ネットワークの形成など、市民や交通事業者等と一体となって「守り、支え、育てる」持続可能な公共交通の構築に努めます。				
事業内容	路線バスが運行していない地区を補完するため、市内循環バスを運行するとともに、公共交通空白地区の改善については、新たな公共交通の導入に向け、地域組織と協働して検討していきます。				

実施結果(指標)

環境指標名	37	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
市内循環バス利用者数(年)		目標	341,000人	347,000人	353,000人	359,000人
		実績	379,307人	386,520人	374,299人	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 市内循環バス利用者については、令和6年4月からの運転手の労働時間規制に対応するため、終バスの繰り上げなど運行本数が減少した結果、利用者数も減少したものの、目標値を達成することができた。また、公共交通空白地区の改善については、地域組織と協働し、令和6年12月から1年間の実証運行を開始した。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止))		
	引き続き、持続可能な地域公共交通ネットワークを構築するため、市内循環バスの運行を継続するほか、公共交通空白地区の改善等、各種施策を推進する。		

【個別目標】3-4 資源を大切に、繰り返し使う

実施施策	3-4-1 廃棄物の排出抑制の推進 ■3Rの推進			担当課	資源リサイクル課
具体的な取組・事業	市、市民・市民団体、事業者の協働により、3R(Reduce(リデュース):ごみを減らす、Reuse(リユース):再使用する、Recycle(リサイクル):再生利用する)の活動を推進します。				
事業内容	3R活動普及に向け、広報やホームページ等により啓発を行います。地域リサイクル活動推進補助金事業を実施します。				

実施結果(指標)

環境指標名	38	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
市民1人当たり1日 のごみ排出量		目標	483g	476g	469g	462g
		実績	558g	532g	524g	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 ごみの減量化に向けた各種啓発事業の実施や分別冊子・チラシの配布、ポスター掲示等を行い啓発に努めたが、目標達成には至らなかった。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後も目標達成につながる事業実施の方法等を模索しながら、ごみの適正な分別・排出に向けた啓発を行い、ごみの減量化を目指す。	

【個別目標】3-4 資源を大切に、繰り返し使う

実施施策	3-4-1 廃棄物の排出抑制の推進 ■事業者に対する適正排出・適正処理の指導			担当課	資源リサイクル課
具体的な取組・事業	適正な分別による再資源化の推進や適正な排出方法について指導・啓発を強化します。				
事業内容	事業ごみの減量化、資源化を図るため、事業系ごみ削減キャンペーンの実施や、ホームページへの掲載、事業用パンフレットの配布により、事業者への意識啓発を図るほか、大規模事業者の実地検査を行い、ごみの減量・再資源化を推進します。				

実施結果(指標)

環境指標名	39	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
事業ごみの年間排出量		目標	6,804t	6,804t	6,804t	6,804t
		実績	7,372t	7,241t	7,354t	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 広報あさか、市ホームページへ事業ごみの削減、再資源化に関する情報の掲載や事業所から出るごみの出し方を掲載したパンフレットを作成し、10月の事業ごみ削減キャンペーン時に市内事業者へ配布。また、大規模事業所への立入検査、適正に排出されていない事業所への指導を実施したが目標達成には至らなかった。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後も目標達成につながる啓発事業の実施や事業所への指導強化を図り、事業ごみの減量化を目指す。	

【個別目標】3-4 資源を大切に、繰り返し使う

実施施策	3-4-2 資源化の推進 ■地域リサイクル団体活動の推進	担当課	資源リサイクル課
具体的な取組・事業	ごみの減量化・再資源化を進めていくために、市民や市民団体等の協力のもと、地域リサイクル活動(集団資源回収等)などを推進します。		
事業内容	回収量に応じて補助金を交付し、市民の方々による自主的な地域環境保全活動を援助します。 制度の利用促進及び活動団体募集のための啓発活動を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	40	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
ごみの再生利用率		目標	37.3%	37.6%	37.9%	38.2%
		実績	30.9%	31.7%	31.6%	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
補助金登録団体数は前年度と変わらないが、交付団体数、資源回収量は減少した。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
資源回収量を増やすためには登録団体数、交付団体数の増加が効果的であるため、引き続き啓発等に努める。		

【個別目標】3-4 資源を大切に、繰り返し使う

実施施策	3-4-3 廃棄物の適正処理の推進 ■適正処理の推進	担当課	資源リサイクル課
具体的な取組・事業	一般廃棄物処理基本計画に基づき、廃棄物の排出抑制、資源化、収集・運搬などを進めます。また、社会情勢の変化等があった場合、必要に応じて計画を見直します。 市民、事業者等に対しごみの減量・分別についての啓発活動に努めます。		
事業内容	ごみの出し方等を掲載した啓発冊子やパンフレット、啓発品を作成し配布します。 ごみ分別キャンペーンを行い、適正な廃棄物排出方法を啓発します。 ごみ集積所及び資源物持ち去り防止監視パトロールを実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	41	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
ごみ焼却処理量(年)		目標	23,000t	23,000t	22,000t	22,000t
		実績	27,103t	26,508t	26,249t	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉	
職員によるパトロールや分別が不適正な集積所周辺には外国人向けも含めた分別冊子やチラシ等の配布、各種啓発事業を実施したが、目標達成には至らなかった。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
今後も目標達成につながる事業実施の方法等を模索しながら、ごみの適正な分別・排出に向けた啓発を行い、ごみの減量化を目指す。		

【個別目標】3-5 気候の変化に備える

実施施策	3-5-2 気候変動への適応策の推進 ■自然災害分野	担当課	施設所管課 (取りまとめ:環境推進課)
具体的な取組・事業	浸水被害軽減のため、一定規模以上の開発行為に対し、雨水貯留浸透施設の設置を義務付け、雨水流出抑制を推進します。		
事業内容	既存の雨水貯留浸透施設を維持管理し、雨水流出抑制を推進するとともに、溝沼地内に調整池を築造しています。		

実施結果(指標)

環境指標名	42	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
公共施設等雨水貯留浸透施設設置箇所数		目標	12箇所	13箇所	14箇所	15箇所
		実績	12箇所	12箇所	12箇所	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 公共施設等の雨水貯留浸透施設を適切に維持管理することができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 今後も継続して適切な維持管理に努めていきます。	

【個別目標】3-5 気候の変化に備える

実施施策	3-5-2 気候変動への適応策の推進 ■自然災害分野	担当課	下水道施設課
具体的な取組・事業	下水道の排水能力を上回る局地的な豪雨が多発するとともに、下水道施設の老朽化が進んでいることから、計画的に更新事業を進めます。		
事業内容	雨水管の整備を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	43	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
雨水管整備率		目標	94.7%	94.7%	94.8%	94.9%
		実績	94.6%	93.5%	93.5%	

分析・展開

判定	B	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 現在、重点対策地区である溝沼地区を対象に雨水対策として、令和3年度から調整池の整備を進めており、令和7年度までに、ポンプ施設や雨水管の整備を行っていく。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き、溝沼地区の雨水対策を進めていく。	

【個別目標】3-5 気候の変化に備える

実施施策	3-5-2 気候変動への適応策の推進 ■自然災害分野	担当課	下水道施設課
具体的な取組・事業	浸水被害軽減のため、一定規模以上の開発行為に対し、雨水貯留浸透施設の設置を義務付け、雨水流出抑制を推進します。		
事業内容	開発行為が行われる際に、雨水浸透ますの設置や雨水貯留槽・浸透トレーニングの設置の指導を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	44	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
開発事業件数に対する雨水流出抑制施設設置割合(再掲)		目標	100%	100%	100%	100%
		実績	100%	100%	100%	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 開発行為の申請の際に、雨水浸透樹の設置や雨水貯留槽・浸透トレーニングの設置を指導したことにより、雨水流出抑制施設の設置を進めることができた。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	引き続き、開発行為を行うものに対し、雨水流出抑制施設の設置を指導し、設置を進めていく。		

【個別目標】3-5 気候の変化に備える

実施施策	3-5-2 気候変動への適応策の推進 ■健康分野	担当課	健康づくり課
具体的な取組・事業	暑さ指数(WBGT)等の気象情報を提供するとともに、クールオアシスの設置等を進め、熱中症の注意喚起や予防に努めます。		
事業内容	広報あさか、市ホームページや朝霞駅前電光掲示板で熱中症に関する注意喚起を行います。 また、埼玉県に熱中症警戒アラートが発令された際には、所管施設へ情報提供を行うほか、ホームページ、X(旧:ツイッター)、フェイスブックや防災行政無線により注意喚起を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	45	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
熱中症警戒アラートの発令に伴う情報発信(注意喚起)		目標	100%	100%	100%	100%
		実績	100%	100%	100%	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 ホームページで注意喚起を行ったほか、「熱中症対策期間」と位置づけている6月から9月までの4か月間は各種対策を実施しました。また、令和6年度は熱中症警戒アラートが計23回発令され、全てにおいて情報提供等の注意喚起を実施することができました。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	引き続き注意喚起を行うとともに、随時ホームページで熱中症に関する最新情報を提供していきます。		

【個別目標】3-5 気候の変化に備える

実施施策	3-5-2 気候変動への適応策の推進 ■市民生活・都市生活分野(ヒートアイランド対策等)	担当課 (取りまとめ:環境推進課)
具体的な取組・事業	屋上緑化、壁面緑化、緑のカーテンの設置等、緑が持つ多面的な機能を生かして、都市のヒートアイランド化の抑制と都市気候の緩和を図ります。	
事業内容	ヒートアイランド対策として、市の施設において屋上緑化に取組みます。	

実施結果(指標)

環境指標名	46	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
公共施設の屋上緑化箇所数		目標	14箇所	14箇所	14箇所	14箇所
		実績	13箇所	14箇所	14箇所	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 屋上緑化を適正に維持管理することができました。また、公共施設の利用者からも大変好評であり、景観向上を図ることができました。	
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	引き続き、適正な維持管理に努め、緑化を推進していきます。	

【個別目標】3-5 気候の変化に備える

実施施策	3-5-2 気候変動への適応策の推進 ■市民生活・都市生活分野(ヒートアイランド対策等)	担当課 (取りまとめ:環境推進課)
具体的な取組・事業	屋上緑化、壁面緑化、緑のカーテンの設置等、緑が持つ多面的な機能を生かして、都市のヒートアイランド化の抑制と都市気候の緩和を図ります。	
事業内容	ヒートアイランド対策として、市の施設において壁面緑化に取組みます。	

実施結果(指標)

環境指標名	47	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
公共施設の壁面緑化箇所数		目標	26箇所	26箇所	26箇所	26箇所
		実績	22箇所	23箇所	23箇所	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 休止している施設があつたため、令和5年度より2箇所減りました。ただ、新たに導入した朝霞第6小学校及び朝霞第9小学校が増えましたが、目標を達成することはできませんでした。例年実施している公共施設では前年度と変わらず既存の壁面緑化を適正に維持管理することができました。	
今後の展開	<input type="checkbox"/> 現状通り推進 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)	
	今後は目標達成に向けて、公共施設における壁面緑化導入促進の啓発に努めます。	

環境目標4 パートナーシップによる環境活動の推進

事業概要	環境を学ぶ機会を増やすとともに、環境情報の発信を通して、市民の環境意識の向上を図ります。市、市民・市民団体、事業者と協働した環境パートナーシップによる環境保全活動や活動団体の育成を行い、環境教育・環境学習の普及啓発を推進していきます。		
【個別目標】4-1 環境についてみんなで学ぶ			
実施施策	4-1-1 環境教育や環境学習の機会の提供 ■環境教育や環境学習の機会の提供	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	広報等を通じて環境に関する普及・啓発を行うとともに、年次報告書「朝霞の環境」を作成し、朝霞市や市をとりまく環境問題への理解を深め、その周知と啓発に努めます。		
事業内容	年次報告書「朝霞の環境」及び「第3次朝霞市環境基本計画 実施計画」を作成し、閲覧用に公共施設等に配布するほか、広報をはじめホームページ・X(旧:ツイッター)を活用し周知啓発に努めます。		

実施結果(指標)

環境指標名	48	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
環境政策に係る報告書の発行		目標	2種類	2種類	2種類	2種類
		実績	2種類	2種類	2種類	

分析・展開

判 定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)			
計画どおり「朝霞の環境」及び「実施計画書」を作成し、「朝霞の環境」については、図書館・北朝霞分館、各公民館、市政情報コーナー等30箇所に配布したほか、ホームページ等に掲載し、環境情報の発信と啓発に努めました。			
今後の展開			
<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き、「朝霞の環境」及び「実施計画書」を作成するとともに、ホームページ等で市民に向けて情報発信を行い、環境学習の推進を図ります。			

【個別目標】4-1 環境についてみんなで学ぶ

実施施策	4-1-1 環境教育や環境学習の機会の提供 ■環境教育や環境学習の機会の提供	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	市内の小学生を対象とした環境美化ポスターの募集を通して、子どもたちの環境美化への関心を高めます。		
事業内容	小学校3年生、6年生を対象に夏休みの宿題として環境美化ポスターを募集し、環境についての学習機会を提供します。		

実施結果(指標)

環境指標名	49	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
環境美化ポスター応募者数		目標	200人	200人	200人	200人
		実績	229人	251人	272人	

分析・展開

判 定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)		
前年を上回る272人(3年生158点、6年生114点)の応募があり、目標を達成することができました。入選作品については、市民の目に届くように広報紙に掲載したほか、市内公共施設に展示し、環境美化の啓発に取り組むことができました。また、入選作品を啓発看板にして市内(北朝霞・朝霞台駅周辺、黒目川各橋、ドッグラン)に設置し、市民の環境美化意識の向上を図りました。		
今後の展開		
<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)) 引き続き、小学生の夏休みの宿題として環境美化ポスターを募集することで、子供たちの環境への意識向上に取り組みます。		

【個別目標】4-1 環境についてみんなで学ぶ

実施施策	4-1-2 環境情報の発信と普及啓発 ■環境情報の収集と発信	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	環境に関する学びやイベント等の情報収集を行い、広報等での周知に努めます。		
事業内容	広報あさかをはじめX(旧:ツイッター)、ホームページなどを活用し、環境に関する情報発信を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	50	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
環境関連情報の発信(年)		目標	30回	30回	30回	30回
		実績	245回	191回	118回	

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 6月の環境月間中にX(旧:ツイッター)を毎日投稿したほか、ホームページ等も定期的に更新をし、市民に向けて環境情報の発信をすることができました。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	引き続き、広報、ホームページ、X(旧:ツイッター)を利用して環境情報の発信に取り組んでいきます。		

【個別目標】4-1 環境についてみんなで学ぶ

実施施策	4-1-2 環境情報の発信と普及啓発 ■環境情報の収集と発信	担当課	資源リサイクル課
具体的な取組・事業	リサイクルプラザでの環境学習の普及、朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会との連携の充実・支援を行います。		
事業内容	朝霞市リサイクルプラザ企画運営協議会と連携し、3R推進等に関する講座を実施します。		

実施結果(指標)

環境指標名	51	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
リサイクルプラザでの講座参加者数(年)		目標	150人	150人	150人	150人
		実績	45人	89人	54人	

分析・展開

判定	C	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている	
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉 「リサイクルプラザ企画運営協議会」が企画・実施する講座について、講座の内容やPR等の有効な手法について、市と協議し実施しましたが目標達成には至りませんでした。		
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)		
	ごみの減量や環境情報の発信のため、多くの市民の方に参加していただくよう講座内容の充実を図り、目標の達成に向けて取り組んでいきます。		

【個別目標】4-2 環境活動にみんなで参加し行動する

実施施策	4-2-1 市民団体の環境保全活動支援 ■環境に関する有識者等の活用	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	環境団体や環境に関する有識者等を活用して、学校や地域、家庭や職場での環境学習を推進します。また、自然観察や体験学習、環境保全活動を支援する人材の育成と活動支援に努めます。		
事業内容	環境に関する講座等を開催するとともに、市民団体等の活動支援としてイベント等の情報発信を行います。		

実施結果(指標)

環境指標名	52	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
環境講座の開催数 (年)	目標	2回	2回	2回	2回	
	実績	1回	2回	1回		

分析・展開

判定	C	A 極めて順調	B 概ね順調	C やや遅れている	D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	〈説明:指標の進捗状況及び改善等〉				
	1月に朝霞第三小学校の5年生4クラスを対象に市職員にて地球温暖化対策についての講座を実施したが、目標達成には至らなかった。				
今後の展開	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り推進 <input type="checkbox"/> 拡大・拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他(廃止)				
	環境団体等と連携して、市民に向けてより環境に関する講座の機会を提供できるよう努めます。				

○第3次環境基本計画における環境指標一覧

1 自然と人との共生

実施施策		No	環境指標名	単位	現状値 令和2年度 (2020年度)	中間目標値 令和7年度 (2025年度)	目標値 令和13年度 (2031年度)
1-1 生き物が すめる環境を大 切 にする	1-1-1	1	開発事業件数に対する雨水流出 抑制施設設置割合	%	100	100	100
	1-1-2	2	特別緑地保全地区数	箇所	5	5	5
	1-1-3	3	生物多様性市民懇談会の開催回 数(年)	回	0*	1	1
1-2 みどり豊かなま ちをまもりそだてる	1-2-1	4	市内全域における緑被面積の割 合	%	36.1	37.0	37.0
	1-2-1	5	保護地区面積	ha	9	9	9
	1-2-1	6	保護樹木本数	本	91	91	91
	1-2-1	7	都市公園数	箇所	41	44	45
	1-2-1	8	1人当たりの公園面積 (公園面積/人口)	m ²	2.12	3.60	3.60
	1-2-2	9	市民農園利用区画数	区画	515	450	450
	1-2-2	10	農業体験参加人数	人	0*	1,500	1,500
	1-2-2	11	生産緑地地区指定数(年)	箇所	2	2	2
	1-2-3	12	公園・緑地管理ボランティア団 体数	団体	21	30	35
	1-2-3	13	道路美化活動団体数	団体	25	27	29
	1-2-3	14	生け垣等の設置延長(累計)	m	536	550	567
	1-2-4	15	景観計画の届出件数(年)	件	170	170	170
	1-2-4	16	景観の満足度	%	49.9 (令和元年度)	55	60

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 快適な生活環境の確保

実施施策		No	環境指標名	単位	現状値 令和2年度 (2020年度)	中間目標値 令和7年度 (2025年度)	目標値 令和13年度 (2031年度)
2-1 きれいな 空気をまもる	2-1-1	17	大気調査結果(市内平均・二酸 化窒素基準0.06ppm)	ppm	0.06以下	0.06以下	0.06以下
	2-1-1	18	典型7公害苦情受付件数(年)	件	10	6	5
	2-1-1	19	空間放射線量測定回数 (市役所・年)	回	48	48	48
2-2 きれいな 水と土をまもる	2-2-1	20	河川水質調査結果 (黒目川・BOD基準値5mg/l)	mg/l	0.7	0.7	0.7
	2-2-1	21	汚水管整備率(下水道事業認可 区域面積)	%	97.8	98.1	98.4
	2-2-2	22	地下水の水質調査環境基準適合 率	%	97.6	100.0	100.0
2-3 快適で住み良い まちをつくる	2-3-3	23	不法投棄物処理件数(年)	件	487	400	380
	2-3-3	24	きれいなまちづくり運動のごみ 回収量	t	26*	60	50
	2-3-3	25	放置自転車等の撤去回数(年)	回	25	25	25

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため春は中止

3 脱炭素・循環型社会の推進

実施施策		No	環境指標名	単位	現状値 令和2年度 (2020年度)	中間目標値 令和7年度 (2025年度)	目標値 令和13年度 (2031年度)
3-1 クリーンな エネルギーをつくる	3-1-1	26	住宅用太陽光パネル設置補助 延べ件数	件	976	1,080	1,200
	3-1-2	27	公共施設の太陽光発電の導入 数	箇所	15	公共施設の新設や検討委員会等 で決定した大規模改修などに合 わせ導入を進める	
	3-1-2	28	小水力発電量(年)	kWh	467,000	467,000	467,000
3-2 省エネルギー・ 省資源をすすめる	3-2-1	29	エコライフDAYチェックシ ート回収率	%	94.4	100	100
	3-2-1	30	長期優良住宅、低炭素建築物、 建築物省エネ住宅の認定数 (年)	件	(長) 58 (低) 6 (省) 0	(長) 56 (低) 8 (省) 1	(長) 56 (低) 8 (省) 1
	3-2-1	31	市事務事業の二酸化炭素(CO ₂) 排出量の削減率	%	1.68	第4次朝霞市地球温暖化対策実 行計画(事務事業編)の削減率	
	3-2-2	32	水道使用量(年)	万m ³	1,587	1,610	1,625
	3-2-2	33	1人1日当たりの水道使用量	l	303	303	303
	3-2-2	34	雨水貯留槽設置費補助延べ件 数	件	22	35	50
3-3 地球に負荷の少ない まちをつくる	3-3-1	35	公用車の次世代自動車の導入	台	4	5	5
	3-3-1	36	電気自動車用急速充電器の利 用件数(年)	件	62	350	700
	3-3-2	37	市内循環バス利用者数(年)	人	291,774	346,000	382,000
3-4 資源を大切に、 繰り返し使う	3-4-1	38	市民1人当たり1日のごみ排 出量	g	592	462	399
	3-4-1	39	事業ごみの年間排出量	t	6,815	6,804	6,804
	3-4-2	40	ごみの再生利用率	%	33.3	38.2	40.5
	3-4-3	41	ごみ焼却処理量(年)	t	26,826	22,000	20,500
3-5 気候の変化に備える	3-5-2	42	公共施設等雨水貯留浸透施設 設置箇所数	箇所	12	15	16
	3-5-2	43	雨水管整備率	%	94.6	94.9	95.2
	3-5-2	44	開発事業件数に対する雨水流 出抑制施設設置割合(再掲)	%	100	100	100
	3-5-2	45	熱中症警戒アラートの発令に 伴う情報発信(注意喚起)	%	100	100	100
	3-5-2	46	公共施設の屋上緑化箇所数	箇所	14	14	14
	3-5-2	47	公共施設の壁面緑化箇所数	箇所	26	26	26

4 パートナーシップによる環境活動の推進

実施施策		No	環境指標名	単位	現状値 令和2年度 (2020年度)	中間目標値 令和7年度 (2025年度)	目標値 令和13年度 (2031年度)
4-1 環境について みんなで学ぶ	4-1-1	48	環境政策に係る報告書の発行	種類	2	2	2
	4-1-1	49	環境美化ポスター応募者数	人	0*	200	220
	4-1-2	50	環境関連情報の発信(年)	回	28	30	31
	4-1-2	51	リサイクルプラザでの講座参 加者数(年)	人	21	150	150
4-2 環境活動にみんなで 参加し行動する	4-2-1	52	環境講座の開催数(年)	回	0*	2	3

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



©むさしのフロントあさか

第3次朝霞市環境基本計画 実施計画（令和6年度実績版）

【令和4年度～令和7年度】

みんなでつくる 水とみどりが豊かな 環境にやさしいまち 朝霞

令和7年12月発行

朝霞市 市民環境部 環境推進課

〒351-8501 朝霞市本町1丁目1番1号

電話 048-463-1504（直通）

E-mail kankyo_suisin@city.asaka.lg.jp